

## 2017年度「コニカミノルタ光みらい奨励金」募集のお知らせ

一般社団法人日本光学会では、新産業の創出につながるようなポテンシャルの高い光科学技術を進歩させるために、次世代を担う独創的な研究の奨励ならびに若手研究者の育成を目的として、「コニカミノルタ光みらい奨励金」を募集いたします。本会会員の皆様は、将来社会に向けて大きなビジョンを描き、学会のブレインネットワークの場を活用して独創的な研究を続けていただく一助になることを期待しております。これから自らのアイデアを実現しようとする若手研究者の皆様の応募をお待ちしております。

募集分野：「光学」に関連する研究で、すでに研究途上のものでも、これから始めるものでもよい。基礎研究、応用研究のいずれでもよい。海外や他の分野との共同研究でもよい。

応募資格：日本光学会会員（学生会員含む）。ただし、学術振興会特別研究員など他機関の研究費の受給者は、機関が定める規定に注意すること。また、他の機関より研究助成を受給している場合は、研究題目も含めて申請用紙の研究者略歴に記載すること。

採択件数：①コニカミノルタ光みらい若手奨励金（30万円）1名（社会人と学生の応募から選考）、②コニカミノルタ光みらい学生奨励金（5万円）3名（原則として学生の応募から選考）

応募方法：日本光学会ホームページ（<http://myosj.or.jp/>）より申請用紙をダウンロードし、必要事項を記載後、PDF ファイルを電子メールで送付する。なお、提案する研究が過去に公表された研究の延長である場合、提案の研究と過去の研究との差異を「独創的なポイント」にて明記し、参考文献（応募者が著者の文献に限る）があるときはその参照先を記載すること。

応募締切：2017年7月10日(月)

結果通知：選定結果は2017年10月頃に、申請のあった会員に通知する。表彰式は Optics & Photonics Japan 2017 にて行う。

奨励金の使途：研究目的であれば使途は限定されない。

奨励金受給者の義務：2018年12月31日までに研究報告書を提出する。コニカミノルタ光みらい若手奨励金の受給者は、研究成果を Optics & Photonics Japan 2018 で発表する。

申請書提出先および問合せ先：一般社団法人日本光学会

光みらい奨励金担当委員 E-mail: hikari-mirai2017@myosj.or.jp

個人情報の取り扱いについて：一般社団法人日本光学会事務局 E-mail: info@myosj.or.jp

後援：コニカミノルタ科学技術振興財団

※個人情報に関して：提案者の個人に関する情報は、日本光学会による研究会やフォーラムの案内、広報支援活動などの情報提供に利用させていただくことがあります。

## 第21回レーザーディスプレイ技術研究会「レーザーを用いる光源技術と最新プロジェクト展示」

日時：2017年7月11日(火) 13:00~17:00

場所：東京大学生産技術研究所・コンベンションホール（〒153-8505 目黒区駒場4-6-1）京王井の頭線駒場東大前駅より徒歩10分。 [http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map02\\_02\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map02_02_j.html)

主催：日本光学会レーザーディスプレイ技術研究グループ

後援：オプトロニクス社

プログラム：①「イントロダクトリートーク」黒田和男（宇都宮大）、②特別講演「Animating Static Objects by Illusion-Based Projection Mapping」西田真也（NTT）、③「レーザー光源固定蛍光体プロジェクター」相崎隆嗣（JVC ケンウッド）、④「RGB レーザー近接プロジェクター」松田幹憲（SONY）、⑤「レーザー光源サーチライト」松岡智巳（ウシオライティング）、⑥「レーザー光源光学技術」杉田知也（パナソニックデバイス日東）、⑦「レーザー光源のロードマップとアプリケーション展開」大熊宏（OSRAM）、⑧「クロージングリマーク」山本和久（大阪大）

参加費：一般5,000円、学生1,000円（税込）。当日会場にてお支払いください。領収書を発行いたします。終了後簡単な情報交換会を予定しております（無料）。

参加申込：希望者はE-mailにて下記連絡先までお申し込みください。

E-mail: yamamoto-k@ppc.osaka-u.ac.jp（山本和久・大阪大）

## 光設計研究グループ第 62 回研究会「マシンビジョンに関わる光学および画像技術」

マシンビジョン技術は私たちの日々の生活に浸透し始めてきています。マシンビジョンに関わる照明や計測技術、画像解析技術の進展に伴い、各種製品の自動検査、自動ピッキングによる効率的搬送などが、今後の社会において必要不可欠なものとなっています。本研究会では「マシンビジョン」を共通項として、多方面から最近の話題を集め、それぞれの分野でご活躍の先生方に最新の研究開発についてご講演いただきます。研究会後にはご講演の先生方を交えた懇親会も予定しておりますので、この機会にぜひご参加いただき、交流を深めていただければ幸いです。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

日 時： 2017 年 7 月 14 日(金) 10:20~17:25

場 所： キャンパスプラザ京都 (〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下東塩小路町 939), 京都駅 (JR 各線, 京都市営地下鉄烏丸線, 近鉄京都線) より徒歩 5 分

主 催： 日本光学会光設計研究グループ

共 催： 経済産業省近畿経済産業局

協 賛： 応用物理学会, 精密工学会, 情報処理学会ほか (予定)

参加費： 光設計研究グループ個人会員 4,000 円, 光設計研究グループ学生会員 無料, 一般 10,000 円, 学生一般 2,000 円, 日本光学会および共催・協賛団体個人会員 8,000 円, 光設計研究グループ賛助会員企業 8,000 円, 日本光学会および共催・協賛団体学生会員 1,000 円, 当日, 受付にてお支払いください。

定 員： 100 名。定員になり次第締め切ります。定員オーバー後の申し込みはその旨ご連絡いたします。

参加申込： 氏名 (フリガナ), 所属, 住所, 電話, Fax, E-mail, 参加区分 (参加費参照), 懇親会 (参加費: 無料) 参加の有無を, E-mail にて下記申込先までお送りください。

申込先： 〒571-8504 大阪府門真市松生町 1-15 パナソニック(株) コネクティッドソリューションズ社メディアエンターテインメント事業部 南 和博  
電話 050-3687-0972 E-mail k62reg@opticsdesign.gr.jp

問合せ先： 〒590-8551 大阪府堺市堺区大仙西町 3-91 コミュニノルタ(株) 産業光学システム事業本部センシング事業部 川崎貴志

電話 072-241-7651 E-mail k62@opticsdesign.gr.jp  
プログラムは研究グループのホームページでご覧になれます。 URL <http://www.opticsdesign.gr.jp/>

## 2017 年度応用物理・物理系学会中国四国支部合同学術講演会

応用物理学会中国四国支部, 日本物理学会中国支部, 日本物理学会四国支部, 日本物理教育学会中国四国支部との共催により, 2017 年度応用物理・物理系学会中国四国支部合同学術講演会を下記の要領で開催することになりました。本講演会は, 中国四国の研究者が一堂に会し, 科学技術の将来を担う若い人材の発表の場を提供するとともに, 討論・意見交換をすることを目的としております。特別講演や学術講演のほか, ランチ懇親会, 高校生対象のジュニアセッションなども開催し, 例年と同じ規模の 200 件程度の発表件数を見込んでおります。関係者の皆様のご参加をお待ちしております。

期 日： 2017 年 7 月 29 日(土)

場 所： 愛媛大学城北キャンパス共通講義棟 C およびグリーンホール

主 催： 日本光学会中国四国支部, 応用物理学会中国四国支部, 日本物理学会中国支部および四国支部, 日本物理教育学会中国四国支部

講演申込： 6 月 9 日(金) 17:00 締切

予稿原稿： 6 月 23 日(金) 17:00 投稿締切

講演申込： 詳細は応用物理学会中国四国支部ホームページ (<https://annex.jsap.or.jp/chushi/>) をご覧ください。

問合せ先： 日本光学会中国四国支部 運営委員 原口雅宣  
E-mail [haraguchi.masanobu@tokushima-u.ac.jp](mailto:haraguchi.masanobu@tokushima-u.ac.jp)

URL <https://annex.jsap.or.jp/chushi/>

## 精密工学会/精密測定技術振興財団共催第 388 回講習会

研究室見学付き基礎講座「精密光計測の基礎—干渉から光コムまで—」

日 時： 2017 年 7 月 21 日(金) 10:00~17:40

会 場： 東京工業大学大岡山キャンパス

協 賛： 日本光学会ほか

問合せ先： 精密工学会 講習会係

電話 03-5226-5191 E-mail [jspe\\_koushu@jspe.or.jp](mailto:jspe_koushu@jspe.or.jp)

URL <http://www.jspe.or.jp/wp/wp-content/uploads/course/388.pdf>

## JOEM「コンピュータショナルイメージング」技術講座

日 時： 2017 年 9 月 20 日(水) 13:00~17:00

場 所： 機械振興会館別館 4 階 (東京都港区芝公園 3-5-22)

主 催： 日本オプトメカトロニクス協会

協 賛： 日本光学会, 応用物理学会, 日本光学工業協会, 光産業技術振興協会, 電子情報通信学会, 照明学

会, 日本写真学会, 画像電子学会, 日本画像学会, 映像情報メディア学会, カメラ映像機器工業会, 日本色彩学会

問合せ先: 日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail info@joem.or.jp URL http://www.joem.or.jp

参加費: 協賛 28,080 円 (テキスト・消費税含む)

定員: 24 名

申込期限: 2017 年 9 月 13 日(水)

**日本光学会 news の掲載申込先:**

〒400-8511 山梨県甲府市宮前町 7-32 山梨大学クリスタル科学研究センター

東海林 篤 電話 055-220-8348 E-mail ashohji@yamanashi.ac.jp

なお, 掲載申込は原則として発行日 (10 日) から 2 か月前の 15 日まで, 開催日が 1~10 日の場合は, 開催日の 3 か月前の 15 日までをお願いします。

掲載にあたっては, 「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

---

**「応用物理」第 86 巻第 6 号 (2017 年 6 月号) 予定目次**

---

**総合報告**

固体量子情報デバイスの現状と将来展望—万能デジタル量子  
コンピュータの実現に向けて ……阿部英介, 伊藤公平

**解説**

セラミックス基複合材料の力学特性および応用分野 ……香川 豊

**研究紹介**

ナノサイズの薄膜化により動的なゲート開閉挙動を示す金属  
有機構造体 ……大坪主弥, 北川 宏  
多孔性配位高分子のマルチスケール構造設計と応用展開  
……………高橋 顕, 川本 徹

プラズマの環境・電力応用—プラズマと液体との関係に  
着目して ……竹内 希, 安岡康一

2 次元材料の電子状態解析—シリセン研究における実験と  
計算の協奏 ……高村(山田)由起子, 尾崎泰助

**基礎講座**

第一原理計算 (基礎編) ……大野隆央

**ココだけのハナシ**

運を呼び込む極意—大事なのは運・鈍・根! ……山田 昇  
**ホッとひといき**

数学オリンピックから応用物理へ ……横田知之  
『スタートレック』の物理と情報, そして未来社会  
……………坂井修一

**談話室**

人はなぜ研究者を続けることができるか ……加藤正史

**InsideOut**

私がイギリス留学を決めた理由 ……遠藤 傑  
**書評**

Keith Veronese: レア—希少金属の知っておきたい 16 話  
……………田中 克

**Science As Art**

ナノ平原に佇むお城 ……西中浩之